

H30 遊佐町立学校適正整備審議会（以下適正審）「中間答申」までの経緯

平成 31 年 1 月 18 日 遊佐町教育委員会

H30.11.13.の適正審「中間答申」までの経緯を、内容を簡略化して以下に整理しました。

- ・平成 23 年 5 月 適正審に諮問
 - * 西遊佐小の過小規模校化を見据え、複式学級設置校の授業視察を含め 11 回の開催
- ・平成 24 年 3 月 適正審から答申 → **資料 1**
 - * 町立小学校においては複式学級を設置せず、2 学級以上の規模に
 - * 平成 42 年度頃に、町内 1 小学校に
 - * 西遊佐小と稲川小は統合し、遅くとも平成 27 年度には新小学校開校を
- ・平成 24 年 4 月 町教育委員会方針 → **資料 2**
 - * 複式学級を設置しない。各学年 2 学級以上 12~18 学級規模にするのが望ましい
 - * 統合新校は、現稲川小学校の場所に設置する
 - * 以降、毎年度町教育委員会は将来的な町内児童数（予測）を確認し広報する
 - * 1 小学校への統合の時期は、新たな「適正審」で審議する
- ・平成 24 年 7 月 「稲川小学校・西遊佐小学校統合新校開校準備委員会」（準備委）第 1 回開催
- ・平成 25 年 3 月 準備委から町長に、「統合新校開校に係る要望書」提出 → **資料 3**
- ・平成 26 年 4 月 予定より 1 年早く、新校「遊佐町立藤崎小学校」開校
- ・平成 27 年 12 月 町教委方針
 - * 蕨岡小学校において複式学級設置が見込まれるため、地区との協議を開始したい
- ・平成 28 年 3 月 町小中学校 PTA 会長一同が、町教委に、「町内小中学校の在り方に関する懇談会」設置の要望書提出 → **資料 4**
- ・平成 28 年 3 月 町教委方針
 - * 蕨岡小の複式校化を踏まえた遊佐小との統合に関し、学区民との協議を踏まえ、統合せずに複式学級設置を決定
 - * 町内小学校における過小規模化の解消に向け、町内各小中学校 PTA 役員による「町内小中学校の在り方に関する懇談会」の設置を決定
- ・平成 28 年 7 月 町内各小中学校 PTA 役員による「町内小中学校の在り方に関する懇談会」設置
- ・平成 29 年 9 月 上記 5 回の懇談会を経て出された意見（要望）等
 1. 統合する場合、あくまでも子どもたちのための小中学校の在り方を考えて実施を。
 2. 様々な課題があるなら早めに適正審を開き、統合年度の具体的な提示を。
 3. 統合との結論を得た場合は、藤崎小学校開校の例を参考に様々な要件や問題点を踏まえ、拙速にならないように十分な期間を設けて準備を。
- ・平成 30 年 2 月 第 1 回適正審開催
- ・平成 30 年 11 月 第 8 回目の適正審で、町教委に「中間答申」提出
- ・// 11~12 月 「中間答申」に関する教委説明会開催。保護者並びに各地区対象計 7 回開催
- ・平成 31 年 2 月 2 月 1 日に「中間答申」と説明会の概要について全戸配布